

粕川地区の人口と世帯
 人口 10,338人
 男 5,174人
 女 5,164人
 世帯数 4,315世帯
 (令和4年7月末現在)

集会所学習支援事業（親子陶芸教室）参加者募集

日時 = 10月9日（日）、23日（日）、30日（日）（計3日間）

- 10月9日（日） 9時～10時（開校式・人権学習）10時～12時（陶芸体験）
- 10月23日（日）9時30分～11時30分（陶芸体験）
- 10月30日（日）9時30分～11時30分（陶芸体験・閉校式）

会場 = 粕川公民館 二階多目的ホール

対象 = 粕川地区在住・在学の小学生・中学生及びその保護者

※中学生のみでもご参加いただけます。

内容 = 親子で一緒に自分だけのお皿や器を作る講座です。

参加費 = 材料費 500円

定員 = 全10組（概ね20名）先着順とします。

※9月22日（木）を最終締め切り日とします。

申込方法 = 粕川公民館まで、電話（285-3311）又は来館にてお申し込みください。

※参加の際は、事前の検温及びマスクの着用、手指消毒をお願いします。

新型コロナウイルスの影響で講座を中止する場合があります。



人権標語

小学校児童の標語をご紹介します。（敬称略）

- 助け合おう みんな助かり 自分もすっきり
石原 恒介（粕川小4年）
- ささえ合い みんなの笑顔 守りたい
河島 雫（粕川小4年）
- 「おはよう」と みんなであいさつ 心がけ
須藤 美幸（粕川小4年）

※学年は令和3年度時です。

人権リーフレット

「やさしい心」より

○同和問題

日本社会の歴史的過程において支配者が民衆支配の必要から、政治の仕組みとして厳しい身分制度を敷きました。人々はその身分によって住居や職業を定められそれを越えることは許されませんでした。この身分制度において、低い身分に置かれた人々が強制的に住まわされた所が同和地区（部落差別）となりました。同和地区出身というだけで、社会的な不利益や差別を受け、基本的人権が侵害されている問題が同和問題です。結婚や就職など日常生活の上で、本人の人柄とは直接関係ない「生まれ」などを理由に差別されるという我が国固有の重大な人権問題です。この問題に対し、平成28年12月「部落差別の解消の推進に関する法律」が施行されました。市民一人ひとりが同和問題について一層理解を深め、自らの意識を見つめ直すことが必要です。

地区体育行事

粕川地区駅伝競走大会の中止

11月20日(日)に予定していました「第53回粕川地区駅伝競走大会」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止いたします。楽しみにしていた地域の皆様には申し訳ございませんが、ご理解いただき、来年以降の開催にご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

粕川体育協会・粕川地区子ども会育成団体連絡協議会

その他の地域情報

粕川地区地域づくり協議会より

第2回粕川河川の草刈作業のお礼

粕川地区地域づくり協議会では、7月24日(日)粕川地区の各種37団体、同代表者等総勢335名の皆様方のご協力を頂きまして、令和4年度「第2回粕川環境美化・草刈り作業」を実施しました。早朝より各持ち場の奉仕作業に参加していただきました皆様方に感謝申し上げます。



隣保館

粕川町西田面192-1

☎ 285-5534

FAX 285-5541

※新型コロナウイルスの関係で、イベントが中止となる場合があります。

○パソコン教室(エクセル初級)受講者の募集(10月開講)

10月5日から11月11日の水・金で12回実施します。エクセルの基礎を学ぶとともに、「エクセルで、こうしたいけど、できるか?」などの質問やリクエストにこたえる時間も設けます。初めての方や以前受講した人でもOK!気軽に申し込んでください。

9月21日(水)までに、電話又はFAXで申し込みを、お願いします。詳しくは、回覧のチラシをご覧ください。

○ふれあい教室の受講者募集

10月に、初心者を対象にふれあい教室を開催します。

◆ハンドベル教室 10月4日(火)・18日(火) 10時~12時

◆油絵教室 10月14日(金)・28日(金) 午前10時~12時

◆フラダンス教室 10月17日(月)・24日(月) 午後2時~4時

9月22日(木)までに、電話又はFAXで申し込みを、お願いします。詳しくは、回覧のチラシをご覧ください。

○粕川保育所子育て支援センター「さくらんぼクラブ」(会場は隣保館)

①9月13日(火) 1回目 午前9時45分~(1時間) 2回目 午前11時~(1時間)(2部の入替制) 育児講座「手形アートほか」親子5組

②9月20日(火) 午前10時30分~ 育児講座「ベビーマッサージ」親子5組

(問い合わせ・申し込み先) 子育て支援センター 電話285-2107

○和(なご)みの会 作品の展示

10月下旬まで、会員の作品(油絵)の展示を行っています。近くにお越しの際には、立ち寄ってご覧ください。あわせて、会員の募集も行っています。興味のある方は、隣保館まで。

○敬老の日(9月19日)

全ての高齢者に対して、長年にわたる社会貢献、地域活動等に感謝するとともに、今後ますます健康で長生きしていただくよう長寿を祝う日です。高齢者の人権にも配慮しましょう。

粕川の源流域を訪ねて⑱

粕川の支流大猿川源流を訪ねる①

粕川は小沼から流れ出て、銚子の伽藍に到達するまでに3本の支流(支川とも云う)と合流している。大猿川はそれらの支流よりも水量が多く、長い水路には自然と調和のとれた見事な滝を幾つも見る事ができる。

大猿川は、「大猿の滝」上流の湧水を水源として流れ下り、途中一次支流に二次支流である湯の口からの湧水と合流し、353道路の北方上流で粕川と合流する。

その間、旭の滝・大猿の橋・林間研修施設おおさる山乃家・親水公園・澳比古神社・大猿の滝等が沿線に見受けられるが、今回は大猿の橋補修工事のため通行できないので、親水公園か

ら大猿川の源流を目指して遡行した。

整備された親水公園

猛暑の続く7月の末日、天気予報に注意して午前10時頃自宅を車で出発した。「おおさる山乃家」東の親水公園駐車場に車を駐車し、源流を目指して出発の準備をする。周辺は親水公園として整備されリラックスできる素晴らしい環境となっている。駐車場から大猿川の上流を見通すと、石積みや堰が等間隔に三個設置されている。その堰から流れ落ちる風景を眺めていると自然と心の安らぎを憶える。

土曜日なので周辺の林間を利用して2〜3グループが公園の木陰にテントを張ってバーベキューなどを楽しんでいた。コロナ騒動で外出制限が出されている時だけに、若者のグループ

や親子連れでテントの中は賑わっていた。

「おおさる山乃家」の駐車場にも数台の車が確認できた。湧水をポリタンクに汲み取る人の姿も遠くから見る事ができた。

リュックにカメラ・長靴・望遠鏡・上着・飲み物等詰め込み、鈴を付けた登山用の杖を手に大猿川の右岸を源流を目指して出発。林道だろうか、砂防ダム建設の専用道路跡なのか比較的整備された杉林の道を歩く、少し行くと道の西側の看板に眼がついた。

見事な杉林

看板には、「保安林リフレッシュ事業」とあり、その横に「間伐展示林所有者月田森林組合」とある。道



路から西側の急傾斜を見上げると頂上までも杉が植林されて、手入れの行き届いた素晴らしい杉林である。水源涵養林としても貴重である。見事な杉林に育てた月田森林組合員の並々ならぬ努力が窺える。

杉の獣害

鬱蒼とした杉の林間を歩いて行くと、杉の根元に



テープが3〜4段に巻き付けてあるのが見受けられた。伐採の目印に巻き付けられているのかと思いつたら林道をさらに登って行くと根元の皮が剥がされた哀れな杉が数本確認できた。鹿か熊による被害だろうか？テープを巻き付けたのは、害獣防止のためと納得できた。そうしたことを自問自答しつつ右岸を歩いて行くと最初のコンクリートの「砂防ミニダム」に出会う。専門用語を知らないので、仮称として使用する。(次号に続く)

前橋市文化財保護指導員 宮崎高志・記

【大猿川略図】



～粕川地区にお住まいの女性の方へ～

集団健診（検診）のご案内

CHECK

一部自己負担 要予約

【子宮頸がん・乳がん検診】

会場	日程	当日受付時間	申込期間	申込先
隣保館	10月6日(木)	12:45～15:00	9月15日～9月29日	前橋市保健センター 電話027-220-5784 【受付】8:30～17:15(土日祝を除く)

■がん検診ごとに500円ご負担いただきます。

■感染症対策のため、全ての健診（検診）で事前申込みが必要です

■令和4年度健康診査受診シールが必要です。

■受診の際は必ず自宅で検温を済ませ、マスクを着用してください。

平熱より体温が高い（目安37.5度以上）などの体調不良時は受診を控えてください。

問い合わせ：健康増進課 TEL027-220-5784



9/9から10/28まで、粕川分館内でICタグの貼付作業を実施します。

作業期間中は作業員が館内に入り、貼付のために一時的に資料の移動を行います。

通常どおり開館しておりますが、作業のために多少音がする、資料が見つげにくいなどご不便をおかけする場合がございます。ご理解とご協力をお願いいたします。



前橋市立図書館 粕川分館だより

今月の新刊ご案内

《一般書》

- ときめきのミュージアムグッズ（大澤夏美）●絶対に損をしないお金の増やし方（坂本綾子）●やせるスイーツ（工藤孝文）●85歳現役、暮しの中心は台所（高森寛子）●ロンドン・アイの謎（シヴォーン・ダウド）●エドワードへの手紙（アン・ナポリターノ）●ナゾトキ・ジパング（青柳碧人）●氷住灯子教授と僕とYの世界（有間カオル）●夢の家（魚住陽子）●両手にトカレフ（ブレイディみかこ）

市立図書館粕川分館 ☎027(285)3312

○開館時間 <平日> 午前10時～午後6時

休館日

9/1(木)・8(木)・15(木)

22(木)・29(木)

10/6(木)・13(木)・20(木)

27(木)

《児童書・絵本》

- モノのなまえ事典（杉村喜光）●おさほうえほん（高濱正伸）●生まれかわりのポオ（森絵都）●おひさまのハンカチ（茂市久美子）●みけねえちゃんにいうてみなぼくはおにいちゃん（村上しいこ）●恐竜トリケラトプスとウミトカゲ（黒川みつひろ）●ぜったいにおしちゃダメ？（ビル・コッター）●ノラネコぐんだんおかしなさがしえブック（工藤ノリコ）●ホホジロザメ（沼口麻子）●ムシてつ（牛窪良太）

<土日祝> 午前10時～午後5時

■発行日 令和4年9月1日発行
■編集発行 粕川公民館 〒371-0217 前橋市粕川町西田面194-4
TEL 027-285-3311 FAX 027-230-6063
ホームページ <http://www.city.maebashi.gunma.jp/>
→ 公民館 → 粕川公民館



WEB-SITE

